

# 大里さんぽみち

平安時代から続く平家由緒の町の名を残し  
九州最北の宿場町から近代産業が集積したまち

**西生寺**  
細川忠利の浜御殿(御茶屋)があった場所であり、当時の茶の湯の井戸が境内に残っています。また宗門改めが行われた藩政時代には判行寺として絵踏が行われていました。

**飯野物産株式会社**  
大里宿 港口石碑

**石原宗祐屋敷跡**  
山陽本線 地下トンネルの出入口

**八坂神社**  
本陣(御茶屋)跡

**佛願寺**  
御幸通り(明治天皇上陸の地)

**重松彦之丞屋敷跡**

**人馬継所跡**

**協和硝子株式会社**  
赤煉瓦交流館(倉庫)

**門司赤煉瓦ブレイス**  
門司海岸緑地

**門司麦酒煉瓦館(事務所棟)**  
赤煉瓦写真館(組合棟)

**醸造棟**

**スタート**  
門司駅 約3.2km

**大里郷土資料室**  
柳の御所

**柳御所**  
安徳天皇を奉じた平家一門が諸地を経て柳ヶ浦(現在の太里)に仮御所を造営したことに由来。

**大鳥居が目印**

**戸上神社**  
戸上神社の境内には、鈴木商店関連企業と縁の深い「前田組」前田金次郎氏、「池田組」池田源次氏や帝国麦酒が寄進した石碑が残されています。鈴木商店の進出が地元にも影響を与えたことがわかります。

**大きな鳥居が目印**  
「なだらかな坂」大きな鳥居が見えてくる!

**満隆寺**  
現在は廃寺ですが、十三仏や子安大師、水かけ地藏が並んでいます。

**風呂の井戸**  
平家の一行や安徳天皇など旅の疲れを癒すために、この水を風呂の用水にしたことに由来します。

**大里郷土資料室**  
梅ノ木小路

**大里郷土資料室**  
柳庭

**大里郷土資料室**  
大里郷土資料室

**レトロな井戸ボ**

**大里公園**

**関門海峡の行き交う船をばーと見たり日暮れのフォトスポット**

**北九州風景街道ルート**

**おすすめさんぽみちルート**

0 100m